

「北広島市・長沼町・南幌町合併問題研究会」は、既に長沼町、南幌町が参画した合併問題研究会（長沼町は「千歳・恵庭近隣市町村合併研究会」及び「南空知近隣4町合併問題研究会」、南幌町は「南空知近隣4町合併問題研究会」及び「江別市・南幌町合併研究会」）での検討経過を踏まえながら、1市2町の日常生活圏や行財政等の現状比較に加え、合併した場合のメリット・デメリットなどについて調査研究を進めてきました。

1市2町は、ともに歴史的な経緯、文化・風土や自然的・地理的条件等が異なります。

市町村の合併とは、最も身近な行政機関であり、住民自治の区域である”市町村”が大きく変わる重要な問題です。全国画一的な考え方や国からの押し付けではなく、長い歴史の中で、住民と行政がともに進めてきたまちづくりを振り返り、行政サービスの維持・向上を図るための将来のまちづくりの一つの選択肢として、地域住民が自主的・主体的に判断するものでなければなりません。

この報告書は、今後、北広島市、長沼町、南幌町の住民の皆さんそれぞれが市町村合併について議論を深め、方向性を定める際の基礎資料として提供するものです。